

令和7年度「卓越した技能者の表彰」受賞者の決定

令和7年度「卓越した技能者の表彰」（通称「現代の名工」）が厚生労働省において決定され、表彰式が11月10日（月）、東京で実施されます。本県からは7名が表彰されますが、功績等は下記のとおりです。

記

1 卓越した技能者の表彰（通称「現代の名工」）とは

卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とする。

2 表彰式

日 時 令和7年11月10日（月）14時00分から15時00分
場 所 リーガロイヤルホテル東京（東京都新宿区戸塚町1-104-19）

3 兵庫県推薦の受賞者（7名）

※年齢は、令和7年11月1日現在

（1）中 昭次（あたり しょうじ）

- ・年 齢 61歳
- ・職種名 アーク溶接工
- ・現住所 三田市
- ・所属名 三菱電機株式会社 神戸製作所
- ・技能功績の概要

長年にわたり開閉機器・タービン発電機の製造に従事し、板金に関する豊富な技能と知識を有する。特に、発電機アウターフレームの製造においては、組立から気密溶接すべてにおいて精通しており、発電機製造に関する高信頼性を担保する技能を有している。

後進育成にも情熱を注ぎ、各種技能競技大会での上位入賞者を輩出した。また、社内技能認定制度の講師を務め、五二二名の認定者を育成してきた。

現在も現場の技能水準向上/技能風土醸成に大きく貢献している。

(2) 藤田 定良 (ふじた さだよし)

- ・年齢 63歳
- ・職種名 産業用機械修理工
- ・現住所 姫路市飾磨区
- ・所属名 日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所
- ・技能功績の概要

冷延・表面処理鋼板・電磁鋼板を製造する機械設備保全業務に三三年間従事し、卓越した技能を有している。酸洗槽漏れの未然防止策を考案し、設備の安定稼働に大きく貢献した。さらに、振動・応力測定に基づく診断技術を確立し、科学的根拠に基づく高度な保全を実現した。これらの技能と知識を遺憾なく発揮して軌条異常の診断方法を考案し、設備の長寿命化と修繕費削減にも大きく寄与した。

また、これまでに培った保全技能を新人や若手に伝承し、後継者育成にも精力的に取り組んでいる。

(3) 藤満 康晴 (ふじみつ やすはる)

- ・年齢 51歳
- ・職種名 生産設備保全工
- ・現住所 神戸市須磨区
- ・所属名 株式会社神戸製鋼所 加古川製鉄所
- ・技能功績の概要

製鉄所内の機械設備の建設・保全・整備業務に長年従事し、製鋼から圧延工程まで広範囲で安定稼働体制を構築するなど、製鉄所の発展に寄与してきた。設備の構造・作動原理を見極めた保全計画の策定や、五感や運転データから異常を察知し故障低減・寿命延長を実現させる他、独自改善を数多く実現し、常に卓越した技能を活かし続けてきた。

また、後進育成にも情熱を注ぎ、教育計画の立案、故障報告会や改善活動を通じて技能伝承を行い、その結果多くの部下の技能資格取得にも貢献している。

(4) 永安 真一 (ながやす しんいち)

- ・年齢 59歳
- ・職種名 産業用電気機械・装置据付工
- ・現住所 神戸市垂水区
- ・所属名 三菱重工業株式会社 神戸造船所
- ・技能功績の概要

国内原子力発電所／国際宇宙ステーションで使用される各種ロボット/制御盤の製造に従事し、常に改善を進める姿勢と高い技能力で、同製品の安定した稼働に大きく貢献し、第一人者として目されている。

中でも、スペースシャトル内動物実験装置の製造では顕著な活躍で宇宙航空研究開発機構殿より、その功績が評価され表彰を受けた。

近年は、技能五輪指導員や所内受配電設備の管理者として従事しており、幅広い電気職の技能レベル向上にその力を発揮している。

(5) 神田 英利 (かんだ ひでとし)

- ・年齢 70歳
- ・職種名 建築大工
- ・現住所 加西市
- ・所属名 有限会社播磨社寺工務店
- ・技能功績の概要

伝統建築分野である社寺建築や国宝重要指定文化財等の修復に長年従事して培った知識・技能を有しており、特に「仮組工法」の施工に優れている。

公共性の高い建築物を数多く施工し、歴史的建築物や地域文化に貢献している。伝統木造建築に同じ建物は一つとしてなく、文化財の保存修復ではその建物が一番良くなるための技能が不可欠であり、資材の確保地産地消にも重点を置くことに尽力している。

また、日本伝統建築技術保存会において、より実践的な技術や知識を後継者に指導している。

(6) 佐藤 学 (さとう まなぶ)

- ・年齢 51歳
- ・職種名 日本料理調理人
- ・現住所 神戸市北区
- ・所属名 天地の宿 奥の細道
- ・技能功績の概要

長年にわたり、日本料理一筋に技能の研鑽に努め、技能グランプリ第32回大会では、金賞（厚生労働大臣賞）の栄冠を獲得するなど、優れた技能を持っている。得意とするジビエ料理（雉肉と猪肉）の調理において、既存の日本料理法を長年培った経験と知識で改良し、それぞれの肉質にあった料理法を開発して評価されている。

また、県立高校の授業や若年技能者人材育成支援事業の活動など、後継技能者の育成に努め業界の技能の向上と発展に貢献している。

(7) 橋本 和也 (はしもと かずや)

- ・年齢 45歳
- ・職種名 コーヒー豆焙煎工
- ・現住所 神戸市中央区
- ・所属名 カフェ ラヴニール
- ・技能功績の概要

氏はADHDの特性である鋭敏な五感、特に聴覚を駆使したコーヒー焙煎技能を有している。焙煎機内で豆が回転する音や、焙煎終盤に豆がはじける音の長短や高低から火の通りや水分の抜け具合を判断し、材料の生豆の特性に応じた最適な焙煎を行う。時には〈生きづらさ〉の原因にもなり得る五感の鋭敏さを逆手に取った、氏ならではの技術である。

また、終業後に教育大学大学院の夜間コースで〈主体性の教育〉について研究し、昨年修士号を取得。学校教育現場を中心に後進育成に携わっている。

<参考>

令和7年度卓越した技能者の表彰 一受賞者の概要一

	令和7年度		令和6年度	
	全国	兵庫県	全 国	兵庫県
1. 受賞者数	142名	7名	138名	7名
2. 受賞者の平均年齢	63.0歳	57.1歳	63.4歳	59.4歳